

## 国際大会のメダリストが登場 スポーツ×国際協カイベントを開催



JICA 中部が運営するなごや地球ひろばでは、4月6日の「開発と平和のためのスポーツの国際デー」に合わせて、スポーツと国際協力をテーマとしたイベントを開催します。スポーツを通じた国際協力を行った JICA 海外協カ隊や、世界を舞台に活躍するオリンピック・パラリンピックのメダリストから、現地でのエピソードやスポーツの魅力についてお話しいただきます。是非ご来館いただき、ご取材・情報掲載のほどお願いいたします。

【イベント開催日：2026年4月4日（土）10時15分～12時30分】

主催：独立行政法人国際協力機構 中部センター

協カ：（公財）愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

ゲストスピーカー：



（公財）愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

アスリート委員長 谷本歩実さん

愛知県安城市生まれ。9歳で柔道を始め、柔道女子で2004年アテネ、2008年北京のオリンピック2大会連続、全試合一本勝ちで金メダルを獲得。2018年に国際柔道連盟殿堂入りを果たした。



（公財）愛知・名古屋アジア・アジアパラ競技大会組織委員会

アスリート委員 伊藤則子さん

名古屋市生まれ。パラバドミントン選手として活躍し、2019年世界選手権女子ダブルス3位、タイ国際大会で優勝。東京2020パラリンピック女子ダブルスで銅メダルを獲得。



JICA 海外協力隊経験者 永井愛加さん

モンゴルでバドミントンの技術指導に携わり、モンゴル代表選手の指導や国際大会の運営、審判も行った。帰国後もボランティアで地域の小学生にバドミントンの指導を続けている。

イベントの詳細はこちらをご覧ください。

[スポーツが持つ可能性～愛知・名古屋 2026 大会に向けて～ | 日本国内での取り組み - JICA](#)

### スポーツ×国際協力の取り組みを知る写真展を開催中

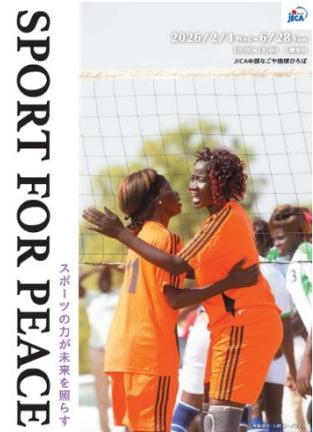
JICA は、1965 年から JICA 海外協力隊としてスポーツ隊員の派遣を続けるなど、誰もがスポーツを楽しめる環境づくりや、スポーツを通じた人材育成に取り組んでいます。

なごや地球ひろばでは、写真展「SPORT FOR PEACE—スポーツの力が未来を照らす—」を開催中。（展示期間：2026 年 2 月 4 日～6 月 28 日）

JICA がラオスで実施する障害者スポーツの普及事業やスタジアムの改築事業、世界各国で活動する JICA 海外協力隊の活動の様子、JICA が中部地域の団体と実施する取り組みなど、44 点の写真で紹介しています。

詳細はこちらをご覧ください。

[写真展「SPORT FOR PEACE—スポーツの力が未来を照らす—」 | 日本国内での取り組み - JICA](#)



#### 【施設概要】

JICA 中部なごや地球ひろば

〒453-0872 愛知県名古屋市中部区平池町 4 丁目 60-7 入場無料 開館時間：10:00-18:00

休館日：月曜日（月曜日が祝日の場合は開館、翌平日が休館）、年末年始、その他天候等の理由により臨時休館する場合があります。最新の情報はウェブサイトをご確認ください。

施設ウェブサイト：<https://www.jica.go.jp/nagoya-hiroba/index.html>

#### 【本件に関する問い合わせ先】

JICA 中部 市民参加協力課 影山・後藤

TEL：052-533-0220（対応可能な時間：月—金 9 時 30 分～17 時 30 分）

e-mail：[cbictpp@jica.go.jp](mailto:cbictpp@jica.go.jp)